

麻の葉（あさのは）とは、古来より日本にある、成長・健康を願う模様です

2025.4

あさのは

19



特集 お正月後の胃にやさしい料理特集

新年度のご挨拶

料理案内

感染の話

謹賀新年



旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。浅草病院職員一同、心より感謝申し上げます。さて、新しい年を迎え、皆様におかれましては輝かしい日々をお迎えのことと存じます。昨年は、新型コロナウイルス感染症という未曾有の事態から、ようやく日常を取り戻しつつある年となりました。しかしながら、医療現場は依然として、新たな感染症や高齢化社会に伴う様々な課題に直面しております。

本年も、浅草病院は地域住民の皆様の健康を守り、安心して暮らせるまちづくりに貢献してまいります。そのために、以下の3つの点に力を入れてまいります。

1. 住み慣れた我が家でいつまでも安心して暮らせるように

高齢化が進む現代において、医療・介護・予防・生活支援が一体となったケアの提供が不可欠です。当院は、地域の様々な医療機関、介護施設、福祉団体と連携し、切れ目のない医療・介護サービスを提供できるよう、その連携を強化してまいります。特に、今後増加が見込まれる高齢者救急にも対応し、地域全体の医療体制を強化することで、病院単体ではなく地域全体を面で支える

2. 専門性の高い医療の提供

一般的な高い技術の手術に加えて、特に、脊椎外科、整形外科の低侵襲手術、妊孕性温存に対する内視鏡的子宮手術に関しては、全国トップレベルの技術と実績を誇ります。これらの分野において、患者様のQOL向上に貢献できるよう、さらなる技術革新とサービスの向上を目指します。

3. 地域住民の健康増進

皆さまの健康寿命が延びることを目標に、健康診断や人間ドックの充実、生活習慣病予防のための健康教室の開催など、予防医療にも力を入れてまいります。


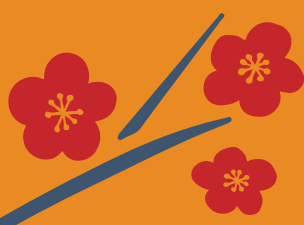
当院は、地域に根ざした病院として、患者様との信頼関係を築き、心のこもった医療を提供してまいりたいと考えております。そのためには、職員一同、日々研鑽を積み、新しい医療技術を取り入れ、より良い医療を提供できるよう、不断の努力を続けてまいります。

本年も、皆様の健康と幸せを心より願い、浅草病院への変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



令和7年

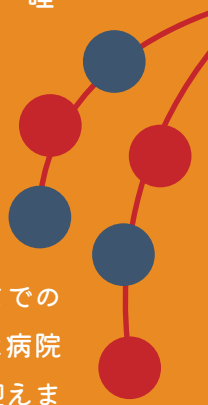
浅草病院 院長 日野博文



新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春を迎え、皆様のご健勝とますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。旧年中は格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は医療を取り巻く環境が依然として厳しい状況の中、高齢化の進展、医療費の増加、医療従事者の不足など、様々な課題に直面いたしました。当院も例外ではなく、経営の効率化、医療の質の向上、働き方改革など、多くの難題に取り組みました。特に、診療報酬改定は、当院の経営にも大きな影響を与え、その対応に追われた一年でもありました。今年「一丸」をスローガンに掲げ、更なる飛躍を目指してまいります。特に地域包括ケアシステムの構築への貢献を目標として掲げ、近隣の医療機関や介護施設との連携を強化し、患者様が住み慣れた地域で安心して医療や介護を受けられるよう、地域包括ケアシステムの構築に積極的に参画し、地域医療の質の向上に貢献したいと考えております。本年も、地域の皆様、関係各位におかれましては、変わらぬご支援ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



事務長 池田 睦



新型コロナウイルス感染症が5類となり1年以上が経過し、様々な制限から解放されそれまでの日常が戻ってきたように思います。そのような中、診療報酬改定や少子高齢化などの問題は病院経営に多大な影響を与えています。2025年問題と言われていましたが、その2025年を迎えました。これから、高齢者の増加や人口減少がさらに進む2040年頃を見据え、入院医療だけでなく外来医療・在宅医療、介護との連携等を含む、医療提供体制全体の新たな地域医療構想が検討されており、地域で存続し続ける施設となることが、今後さらに厳しい時代になると予想されます。当院が、地域の皆さまにとって必要な施設であり続けられるよう、医療人として自己研鑽に励み、質の高い医療・看護サービスを常に提供できるよう、職員一丸となり努力してまいります。そして、地域の皆さま方と連携し協力しながら地域医療に貢献し続けていきたいと思っております。本年も、皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



看護部長 高橋 優子



浅草病院の職員のイベント

救急医療救護所訓練

台東区緊急医療救護所訓練が2024年10月26日（土）14時より16時まで浅草病院において実施されました。台東区役所及び浅草医師会・下谷医師会の医療関係者が多数参加され無事に訓練が終了いたしました。



忘年会

12月初め頃に当院の職員で忘年会を行いました。





お正月明けの胃に やさしい料理特集

忘年会、クリスマス、年越し、お正月…など普段と違う食事をする事が多い年末年始。いつもより食べすぎ、飲みすぎってしまう方も多かったのではないのでしょうか。そんなこの時期におすすめの料理を3品紹介いたします。簡単にできるものばかりなので、ぜひご自宅で作ってみてください！

電子レンジで作る 簡単たまご粥



1品目は水分が多く、消化しやすいお粥です。電子レンジで簡単に作れるので、体調が悪い時にも作ってみていただきたい一品です。たんぱく質や野菜類と一緒に摂るために、鮭、鶏肉、にんじん、きのこ類等と一緒に入れてもよいでしょう！

【栄養価(1人分)】
エネルギー 235kcal
たんぱく質 9.4g 脂質 5.5g
炭水化物 36.7g 食塩相当量 1.3g

【材料(1人分)】

ご飯：100g
卵：1個
水：3/4カップ(150ml)
A | 和風顆粒だし：小さじ1/2
しょうゆ：小さじ1/2

【作り方】

①耐熱容器にご飯とAを加えてよく混ぜる。
②卵を溶きほぐし、①の全体に回しかける。
③容器にふんわりとラップをかけて、電子レンジ(600W)で3分間加熱し、きざみ葱を乗せる。

ささみのおろし煮



脂肪の少ない食品が消化しやすいと言われています。今回はパサつきやすい鶏のささみを大根おろしで柔らかくしっとり仕上げました。メインをタラやカレイなどの白身魚に変えても美味しく食べられます！

【栄養価(1人分)】
エネルギー 200kcal
たんぱく質 21.0g 脂質 2.8g
炭水化物 11.7g 食塩相当量 2.5g

【材料(1人分)】

鶏ささみ：2本
片栗粉：大さじ1/2
サラダ油：小さじ1/2
大根：5cm分
A | しょうゆ：大さじ1
みりん：大さじ1
砂糖：小さじ1

【作り方】

①大根をすりおろす。ささみを筋取りして、一口大に切り、片栗粉をまぶす。
②ごま油を引き、ささみを中火で両面焼く。
③大根おろし、Aを加え、中火で煮立たせる。
④器に盛り、きざみねぎを乗せる。



かぶとキャベツの 中華風スープ



加熱して柔らかくなる野菜も消化に良いと言われています。これから旬を迎えるかぶとキャベツを使ったスープです。どちらの野菜も消化に良いだけでなく、ビタミンCも豊富に含むので、寒い冬にはピッタリの一品です。

【栄養価(1人分)】
エネルギー 52kcal
たんぱく質 0.9g 脂質 1.5g
炭水化物 8.3g 食塩相当量 1.1g

【材料(1人分)】

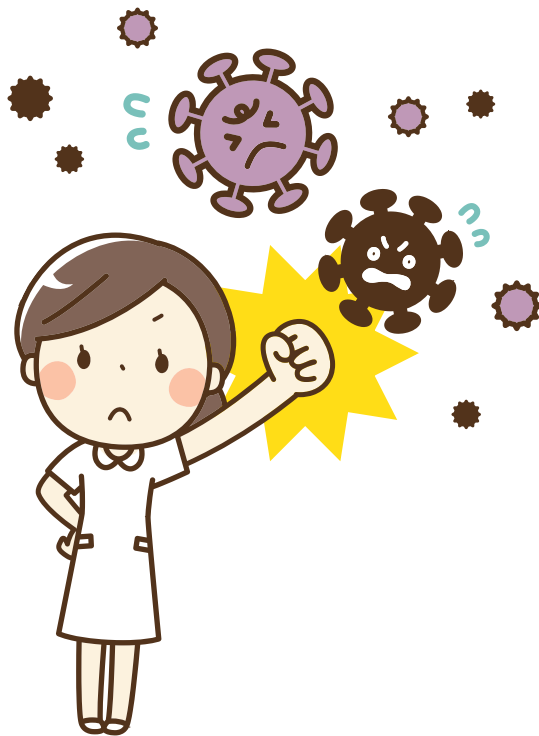
かぶ：2個
キャベツ：50g
にんじん：20g
塩：少々
ごま油：少々
A | 水：150ml
鶏がらスープ粉末：小さじ1/2
B | 水：小さじ1
片栗粉：小さじ1

【作り方】

①かぶは6等分、キャベツは一口大、にんじんは乱切りにする(かぶの茎や葉を使ってもOKです)
②鍋にA、かぶ、にんじんを入れて煮る。かぶが柔らかくなった時、その他の野菜を入れてひと煮立ちさせ、塩で味を整える。
③Bの水溶き片栗粉を加えてとろみを付け、器に盛り、ごま油を垂らす。

感染の話

新型コロナウイルスの感染拡大をきっかけに、病院や施設での感染症対策の重要性が再確認されています。最近では新型コロナウイルス以外にも、さまざまな感染症が増えてきており、さらに感染対策の強化が求められています。その中で、**感染管理認定看護師**という資格を取得しました。



01 | 感染管理認定看護師とは？

感染管理認定看護師は、病院や施設で感染症を防ぐための専門的な知識と技術を持ち、実際に感染予防の仕組みづくりや監視を行う看護師です。感染症が広がらないように、病院内の感染対策をしっかりと実施する役割を担っています。

02 | 具体的な仕事は？

感染管理認定看護師は、以下のような業務を行っています。

感染症対策と予防

病院内を巡回して、患者さんの感染症対策が適切に行われているかを確認し、必要な改善点やアドバイスをします。

医療関連感染の監査

病院内での感染症の発生状況を調べ、問題があればその原因を分析して対策を考えます。これにより、感染拡大を防ぐことができます。

医療従事者への指導

病院で働く医師や看護師など、医療従事者にも感染症予防のための指導を行います。医療従事者自身が感染しないように、予防策をしっかりと教えます。

感染症への意識向上の働きかけ

病院内のすべての職員が感染症の予防について正しい知識を持ち、実践できるように促します。

感染管理体制の構築

もし感染症が発生した場合、迅速に対応できる体制を整えるために、病院内の感染管理の仕組みを作ります。

03 | 地域の皆さんへのサポート

感染管理認定看護師は、地域の方々からの質問や相談にも対応しています。

感染症に関する相談

感染症について不安や疑問があれば、どんなことでも相談できます。

研修会の実施

地域や施設向けに、感染症予防のための研修会を開催しています。

現場でのアドバイス

実際に施設に出向き、感染症対策の状況を見ながら、具体的なアドバイスを行います。

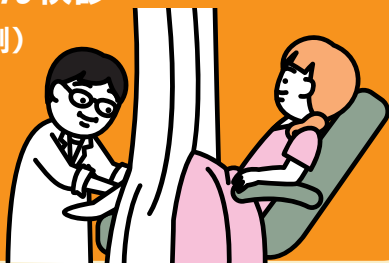


感染管理認定看護師として、地域全体の感染症予防に貢献できるよう、みなさまのサポートをさせていただいています。気になることがあれば、ぜひお気軽にご相談ください。

台東区乳がん・子宮頸がん検診を受診しましょう

子宮頸がん検診

(完全予約制)



検査方法

子宮頸部細胞診 (※男性医師対応)

クスコ (鳥のくちばしのような器具) を用いて膣の入り口を少し広げ、子宮頸部の細胞をブラシで擦りとり、顕微鏡を用いてがん細胞をみつける検査です。

どんなことが分かるの？

子宮頸がんの細胞及び、前段階の異形細胞の診断ができます。ただし、子宮頸がん以外の疾患は診断できません。

対象者

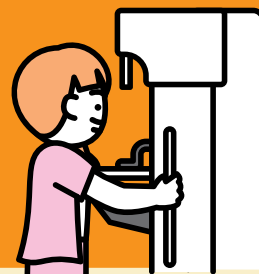
台東区子宮頸がん検診チケットをお持ちの方

(※ 2025年3月31日までに偶数年齢になる20歳以上の女性に台東区より送付されています。)

費用： 無料

乳がん検診

(完全予約制)



検査方法

マンモグラフィ検査 (※女性技師対応)

乳房を板で圧迫し、薄く伸ばした状態でX線写真を撮影します。

どんなことが分かるの？

視触診だけでは発見できないしこりや良性疾患、石灰化のある小さな乳がんなどを発見することができます。

対象者

台東区乳がん検診チケットをお持ちの方

(※ 2025年3月31日までに偶数年齢になる40歳以上の女性に台東区より送付されています。)

費用： 無料



オプション検査

経膣超音波検査を受けてみませんか

台東区子宮頸がん検診のみの場合、子宮頸がん以外の疾患を発見することはできません。がん検診の前に行われますので、時間もあまりかからずに、子宮や卵巣の様子を観察できます。この機会に皆様も是非ご受診ください。

検査方法 経膣超音波検査

膣内に超音波の機械を挿入し、子宮・卵巣を検査します。

※経膣超音波検査は台東区子宮頸がん検診を受診される方のみ実施可能です。単独での受診や乳がん検診のみ受診の方は実施できません。

どんなことが分かるの？

子宮については「位置」「子宮内膜の状態」「筋腫の有無・大きさ」「腫瘍の有無」など、卵巣については「大きさ」「のう腫・腫瘍の有無」などが観察可能です。

この検査で分かる病気

子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣のう腫、卵巣腫瘍など

費用： 2,750 円 (税込)

お問合せ
ご予約

03-3876-1711

担当窓口：健康管理課

電話受付／月～金 9：00～17：00
土 9：00～12：00

定休日／日曜・祝祭日

ネット予約
はこちら！



交通アクセスについて

当院では無料のシャトルバスを運行しております。
ぜひご利用ください。

無料シャトルバス運行のご案内

浅草病院⇄浅草駅 浅草病院⇄南千住駅
【約20分間隔でご案内】
詳細につきましては、QRコードまたは受付に
ご用意しておりますので、お声掛けください。



公共交通機関をご利用の場合

■ 浅草駅

東京メトロ銀座線、都営浅草線、東武スカイツリーライン

都営バス「東武浅草駅前」から乗車

「南千住駅西口行き」⇒「東浅草」下車 徒歩8分

「南千住車庫前行き」⇒「今戸2丁目」下車 徒歩4分

台東区循環バス 北めぐりん「浅草駅」から乗車

「今戸2丁目」下車 徒歩4分

浅草駅より 徒歩約20分 タクシー8分

■ 南千住駅

JR常磐線、東京メトロ日比谷線、つくばエクスプレス

都営バス「南千住車庫前」から乗車

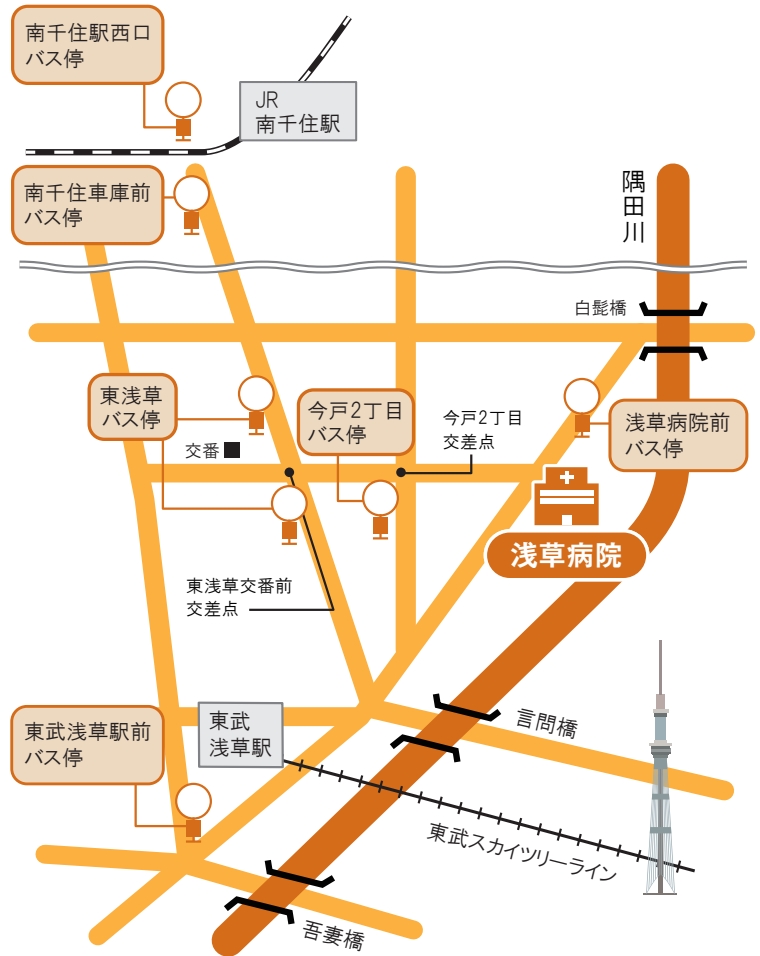
「浅草雷門行き」⇒「浅草病院前」下車

都営バス「南千住車庫前」または「南千住駅西口」から乗車

「東神田行き」または「東京八重洲口行き」

⇒「東浅草」下車 徒歩8分

南千住駅より 徒歩約25分 タクシー8分



お車をご利用の場合

当院には駐車場はございません。公共交通機関等をご利用ください。
やむを得ずお車でお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

受付・診療時間について

受付・診療時間	受付	診療
午前	初診 8:00 ~ 11:30 / 再診 8:00 ~ 12:20	9:00 ~
午後	12:30 ~ 17:00	14:00 ~
夕診	17:00 ~ 18:00	17:30 ~

詳しくはこちらまで

